

# 一般社団法人 日本口腔顔面痛学会 2023 年度事業報告書

自 2023 年 9 月 1 日 至 2024 年 8 月 31 日

一般社団法人 日本口腔顔面痛学会は、口腔顔面痛学に関する研究の進展及びその臨床応用についての研究発表、知識の交換、会員の生涯学習の援助並びに会員相互及び内外の関連学会との連携協力を行うことにより口腔顔面痛学の進歩普及を図り、我が国の学術の発展に寄与すると共に国民の健康と福祉の向上に貢献することを目的とする（定款第 3 条）。

これらの遂行のために、2023 年度（2023/9/1～2024/8/31）に以下の事業を実施した。

## 1. 学術大会の開催（学術大会運営検討部会）

### 第 28 回学術大会

2023 年 11 月 17 日（金）～19 日（日）の 3 日間、第 29 回一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会（大会長：坂本英治）を、第 21 回アジア口腔顔面痛学会学術大会との併催で、筑紫野市生涯学習センターにて開催した。メインテーマは「impossible... i'm possible!」で、以下の特別講演、シンポジウム、リフレッシューズセミナーなどが行われた。参加者数は 318 名であった。

（以下、敬称略）

### 特別講演

慢性捧痛の難治化に關与する心身医学的病態とその対策：心療内科臨床&研究からのメッセージ

座長：松香 芳三（徳島大学大学院医歯薬学研究部 顎機能咬合再建学分野）

講師：細井 昌子（九州大学病院 心療内科・集学的痛みセンター）

### 教育講演

慢性疼痛としての OFP その普遍性、特異性

座長：渡邊 友希（昭和大学歯学部歯科補綴学講座 顎関節症治療学部門）

講師：安野 広三（九州大学病院 心療内科・集学的痛みセンター）

講師：田代 雅文（熊本市市民病院麻酔科／熊本大学病院集学的痛みセンター）

### 教育セミナー

教育セミナー1 ヨーガ療法について～インド五千年の認知行動療法

座長：野間 昇（日本大学歯学部口腔内科学講座）

講師：木村 明子（木村歯科クリニック）

教育セミナー2 Red Flag を探せ！」

座長：村岡 渡（川崎市立井田病院 歯科口腔外科）

座長：大久保昌和（日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座）

講師：池田 浩子（日野市立病院歯科口腔外科／静岡市立清水病院口腔外科）

講師：川上 哲司（奈良県立医科大学口腔外科学講座）

講師：千堂 良造（いまきいれ総合病院 麻酔科／歯科口腔外科）

講師：小川 徹（東北大学大学院歯学研究科 口腔システム補綴学分野）

講師：木村 萌美（川崎市立井田病院歯科口腔外科）

講師：村岡 渡（川崎市立井田病院 歯科口腔外科）

#### シンポジウム

##### シンポジウム 1 基礎研究からみた痛覚変調性捧痛

座長：篠田 雅路（日本大学歯学部生理学講座）

講師：永倉 透記（国際医療福祉大学 福岡薬学部）

講師：藤田 亜美（福岡歯科大学細胞分子生物学講座 細胞生理学分野）

講師：人見 涼露（日本大学歯学部生理学講座）

##### シンポジウム 2 OFP の多様性・可能性～OFP とは～

座長：坂本 英治（九州大学病院 顎口腔外科 口腔顔面痛外来）

講師：山本 慧子（清武おとなこども歯科）

講師：中松 耕治（飯塚病院歯科口腔外科）

講師：土井 充（広島大学大学院医系科学研究科 歯科麻酔学研究室）

講師：今村 佳樹（日本大学歯学部口腔内科学講座）

##### シンポジウム 3 神経障害の外科的アプローチ

座長：福田 謙一（東京歯科大学口腔健康科学講座 障害者歯科 口腔顔面痛研究室）

講師：福田 謙一（東京歯科大学口腔健康科学講座 障害者歯科 口腔顔面痛研究室）

講師：西山 明宏（東京歯科大学口腔病態外科学講座）

講師：照光 真（北海道医療大学歯学部 歯科麻酔科学分野）

#### 歯科専門医共通研修会

##### 歯科専門医共通研修会 1 「医療事故への対処」

座長：佐々木啓一（宮城大学）

講師：佐久間泰司（大阪歯科大学附属病院医療安全管理室）

##### 歯科専門医共通研修会 2 COVID-19 が教えてくれた歯科医療における感染対策」

座長：大野 由夏（明海大学歯学部病態診断治療学講座歯科麻酔学分野）

講師：半田 俊之（東京歯科大学医療安全管理室）

##### OFP 開業臨床医のためのコミュニティ 口腔顔面痛診療における医療面接の実践と課題について

座長：木津 真庭（鷹栖歯科）

講師：棚原 樹夢（棚原歯科）

講師：瀬下 博嗣（すずき歯科クリニック）

#### リフレッシュコース

##### リフレッシュコース 1 あなたの歯の痛みの正体を調べます

座長：大久保昌和（日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座）

講師：和嶋 浩一（元赤坂デンタルクリニック）

##### リフレッシュコース 2 あなたの歯痛はやっぱり歯が原因でした

座長：西須 大徳（愛知医科大学 疼痛緩和外科・いたみセンター）

講師：小出 恭代（日本大学松戸歯学部有床義歯補綴学講座）

##### リフレッシュコース 3 あなたの歯痛の発生メカニズムを知りましょう

座長：井川 雅子（井川歯科医院）

講師：岡田 明子（日本大学歯学部口腔内科学講座）

リフレッシュコース4 あなたの歯痛は筋肉の問題のようです

座長：小見山 道（日本大学松戸歯学部クラウンブリッジ補綴学講座）

講師：野間 昇（日本大学歯学部口腔内科学講座）

リフレッシュコース5 あなたの歯痛は神経の障害のようです

座長：椎葉 俊司（九州歯科大学歯科侵襲制御学分野）

講師：山崎 陽子（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科歯科麻酔・口腔顔面痛制御学分野）

ハンズオンセミナー

ハンズオンセミナー1 エコーを用いた頭頸部神経ブロックの基本～エコーができれば神経ブロックがしたくなる～

コーディネーター・インストラクター：左合 徹平（九州歯科大学 歯科侵襲制御学分野）

インストラクター：椎葉 俊司（九州歯科大学 歯科侵襲制御学分野）

インストラクター：安藤 嘆香（九州歯科大学 歯科侵襲制御学分野）

インストラクター：千堂 良造（いまきいれ総合病院 歯科麻酔科）

インストラクター：河端 和音（鶴見大学 歯科麻酔学）

協力 富士フィルムヘルスケア株式会社／富士フィルムメディカル株式会社

ハンズオンセミナー2 超音波併用筋膜リリース：超音波併用のトリガーポイントプレッシャーリリース

コーディネーター：山崎 英子（山崎歯科クリニック）

インストラクター：和嶋 浩一（元赤坂デンタルクリニック）

インストラクター：棚原 樹夢（棚原歯科）

インストラクター：山本 慧子（清武おとなこども歯科）

インストラクター：池田 浩子（日野市立病院口腔外科）

インストラクター：大塚 友乃（山王病院歯科・インプラントセンター）

インストラクター：板橋 基雅（いたばしデンタルクリニック）

協力 伊藤超短波株式会社

ハンズオンセミナー3 筋触診パルピーター：DC/TMDに準拠した咀嚼筋触診のハンズオンセミナー

コーディネーター：島田 明子（大阪歯科大学 医療保健学部）

インストラクター：小見山 道（日本大学松戸歯学部クラウンブリッジ補綴学講座）

インストラクター：島田 明子（大阪歯科大学 医療保健学部）

インストラクター：石垣 尚一（大阪大学大学院歯学研究科クラウンブリッジ補綴学・顎口腔機能学講座）

インストラクター：飯田 崇（日本大学松戸歯学部クラウンブリッジ補綴学講座）

協力 サンスター株式会社

ランチョンセミナー 顎関節症の 検査・診断・治療

講師：小見山 道（日本大学松戸歯学部クラウンブリッジ補綴学講座）

共催 サンスター株式会社

## 2. セミナーの開催（セミナー企画運営委員会）

### 1) 口腔顔面痛臨床推論実習セミナー

【会期】2023年9月3日（日）9:45～17:00

【会場】慶應義塾大学信濃町キャンパス新教育研究棟（東京都新宿区信濃町35番地）

【参加者】25名

2) 口腔顔面痛精神医学セミナー

【会期】現地：2023年12月10日（日）10:00～16:00

オンデマンド：2023年12月23日（土）12:00～2024年2月29日（木）23:55

【会場】昭和大学歯科病院 第一会議室およびオンデマンド配信

【参加者】45名（現地10名、オンデマンド35名）

3) 口腔顔面痛ベーシック WEB セミナー

【会期】2024年7月1日（月）9:00～7月31日（水）21:00

【会場】WEB 開催（期間中のオンデマンド動画視聴）

【参加者】46名

4) 口腔顔面痛脳学習キャンプ in 信州

【会期】2024年8月17日（土）、18日（日）

【会場】松本歯科大学本館解剖学実習室および図書館学生ホール

【参加者】19名

（神経障害性疼痛関連学会合同シンポジウムは6. 2）参照）

### 3. 学会誌（学会誌編集委員会）

第16巻1号を2024年3月に冊子体およびオンラインにて発刊した。

### 4. 専門資格

1) 口腔顔面痛専門医、指導医、認定医の認定（専門医等認定委員会）

指導医、専門医、認定医試験を2024年5月26日（日）に行った。指導医、専門医、認定医更新審査、研修施設審査を随時メール会議で行った。

合格者：指導医2名、専門医6名（うち筆記試験4名）、認定医9名

施設認定：0施設

更新者（※）：指導医13名、専門医4名、認定医8名

※2022年度に先行して更新審査を行った対象者を除く

### 5. 研究の奨励および表彰

1) 研究の奨励（学会誌編集委員会優秀論文賞選考部会）

日本口腔顔面痛学会誌（15巻1号）に掲載された論文の中から、優秀論文を一編選出した。

優秀論文の筆頭著者に対し、日本口腔顔面痛学会総会・学術大会にて記念品と楯を贈呈した。

「ラバーダム使用における持続的な開口が咬筋に及ぼす影響」

飯田 崇, 渡邊 航介, 石井 優貴, 吉田 一央, 岩崎 正敏, 榊 実加, 小峯 千明, 神尾 直人, 岡部 達, 小見山 道

2) 優秀ポスター賞（ポスター賞推薦委員会）

第28回一般社団法人日本口腔顔面痛学会学術大会において優秀ポスター賞を選定した。

（以下、敬称略）

最優秀ポスター賞（基礎系）

池端陽介

口腔顔面領域の機械アロディニア発症に対する三叉神経節での IL-33 の役割

最優秀ポスター賞（臨床系）

大野由夏

健康成人におけるアセトアミノフェンによる内因性疼痛調節機構の変調

優秀ポスター賞（基礎系）

澤田 憧

咬筋痛に対する咬筋および三叉神経節における ADP の役割

優秀ポスター賞（臨床系）

新井田惇

RTFDC1 発現に関わる rs12411980 一塩基多型は、幻歯痛と有意に関連する

優秀ポスター賞（臨床系）

坂本英治

‘歯を食いしばってがんばる’ 心理社会的因子とその結果としての下顎隆起との関連について

優秀ポスター賞（臨床系）

中居伸行

インプラント手術前後の痛みに関する主観的測定と疼痛破局的思考との関連性

## 6. 国内交流事業

### 1) 国内疼痛系学会との交流（理事長）

痛みに関する課題の共有と方策について協議する目的で、日本疼痛学会、日本ペインクリニック学会、日本慢性疼痛学会、日本腰痛学会、日本運動器疼痛学会、日本ペインリハビリテーション学会、日本頭痛学会と設立した「日本痛み関連学会連合」を通じて、国内の疼痛団体と交流した。また以下の研究会が開催された。

#### 第2回 痛覚変調性疼痛研究会 Nociplastic Pain Conference 2024

「痛覚変調性疼痛を患者さんを護るための用語にする為に」

2024年6月30日（日）13時30分～17時00分

国立オリンピック記念青少年総合センター（センター棟 セミナーホール）

会長：牛田享宏

（愛知医科大学 医学部 疼痛緩和外科・いたみセンター）

副会長：三木健司（大阪行岡医療大学 医療学部）

主催機関：痛覚変調性疼痛研究会

### 2) 神経障害性疼痛関連学会合同シンポジウム（セミナー企画運営委員会）

神経障害性疼痛関連学会合同シンポジウムを口腔顔面神経機能学会、日本口腔外科学会、日本歯科心身医学会、日本歯科麻酔学会、日本歯科薬物療法学会（五十音順）と合同で開催した。

2024年3月10日（日）ZOOMによる講演配信とディスカッションのライブ配信で実施した。

2024年3月12日（火）～3月26日（火）後日オンデマンド配信を行った。参加者数は77名

であった。

### 3) 渉外活動（国内渉外委員会）

渉外内容を2つに分け、「厚生労働省事業部会（厚労部会）」と「地域連携部会（地域部会）」の2本柱で活動を行ってきた。それに際し、両部会をつなぐ、Steering Committee を設立した。各部会活動としては、厚労部会は「慢性疼痛診療システムの均てん化と痛みセンター診療データベースの活用による医療向上を目指す研究」への参画として、全国8地区から委員を選出し、各地区の状況を会議にて共有した。その後、委員を中心に、各地区でのセミナー情報の収集を行い、会員に向けて発信した。地域部会は、山崎副委員長を中心としてメンバーを選出いただき、事業展開の方法について会議を行った。その後、福島県歯科医師会および福岡県筑紫野市からの講演依頼を獲得し、セミナー委員会にその後のセミナー運営管理を実施していただいた。

### 4) その他（理事長）

本学会の目的達成のため、国・官公庁、国内外の医歯学・医療関係団体との協力、協議を行った。

- ・日本歯科医学会
- ・日本歯学系学会協議会
- ・日本歯科医学会連合
- ・日本痛み関連学会連合                      他

## 7. 国際交流事業（国際渉外委員会）

- 1) 国際疼痛学会 (International Association for the study of Pain: IASP) および Special Interest Group of Orofacial Pain and Headache (SIG of OFPH) との交流。
- 2) アメリカ口腔顔面痛学会 (American Academy of Orofacial Pain: AAOP) との交流。
- 3) アジア口腔顔面痛学会 (Asian Academy of Orofacial Pain and Temporomandibular Disorders: AAOT) との交流。
- 4) 国際歯科研究学会 (International Association for Dental Research) の神経科学グループ (Neuroscience Group) および International Network for Orofacial Pain and Related Disorders Methodology (INFORM) との交流。
- 5) その他

## 8. 歯科医療の向上のための事業

### 1) 診療ガイドライン（ガイドライン作成委員会）

特発性口腔顔面痛(PIDAP)の診療に関する scoping review の作成のため、Patient, Concept, Context (PCC)の決定、検索式作成、論文検索、タイトル・アブストラクトスクリーニング、そしてフルテキスト分析のための文献収集までを行った。

### 2) 口腔顔面痛教育シラバス（シラバス委員会・用語検討委員会）

米国において Orofacial Pain が 12 番目の Dental Specialty に認定されたことから、我が国における口腔顔面痛学教育の充実と口腔顔面痛専門医の歯科専門医機構による認定に向けて、引き続き世界の卒前・卒後教育の動向について調査研究した。

### 3) 社会保険（医療保険委員会）

令和 6 年度診療報酬改定に向けて 1～3 の調査、準備を行った。

- ① 医療保険関連事業：報告書作成時『口腔顔面痛における定量的な咀嚼筋触診法の確立』が英文掲載された。
- ② 医療保険関連事業：報告書作成時『口腔顔面痛および顔面運動障害に対する近赤外線レーザー機器についての調査研究』が英文アクセプトになった。
- ③ 医療保険関連事業：報告書作成時『三叉神経ニューロパチーに対する光線療法についての調査研究』の英文作成中である。
- ④ 第 1 回課題募集で医療保険関連事業：『口腔外科領域の周術期疼痛に対する三叉神経ブロックの調査研究』が採択となった。
- ⑤ 歯科におけるオンライン診療を行う歯科医師向けの研修に対する広報活動を行った。

### 4) ICT の導入

#### 1. 学術委員会

IASP 教育システム開発プロジェクトチームとの連携事業の継続および ICT 委員会と連携し e-learning 事業（アプリのコンテンツ作成など）を継続して行った。

#### 2. ICT 活用推進委員会

- ・作製したアプリの広報、アプリを利用したセミナーの準備。
- ・Virtual Patients の充実化。E-Learning 開発。
- ・学術大会のセミナーの準備。
- ・コメディカルコンテンツ（入門編）の開発。
- ・「アプリで学ぶ口腔顔面痛」の正式リリースへ向けての準備。

#### 3. 日本歯科医学会プロジェクト研究チーム

- ・令和 4 年度日本歯科医学会研究費研究題名「口腔顔面痛診断補助ツールアプリケーションの開発とその臨床応用上での法的な整理」の実施  
（日本歯科医学会プロジェクト研究 2022-B-5）
- ・承認予算 700 万円（令和 4 年 260 万円、令和 5 年 440 万円）
- ・メンバー：研究代表者：松香芳三  
研究分担者：臼田 頌、村岡 渡、小見山道、佐々木啓一、西須大徳、  
野間 昇、島田明子
- ・アプリケーションの開発と法的な問題点の抽出を行った。

### 5) 臨床研究（学術委員会臨床研究検討部会）

学会として臨床研究を検討・実施した。

### 6) 精密触覚機能検査研修会事業（精密触覚機能検査研修委員会）

- ・精密触覚機能検査研修の普及と維持を目的とし、精密触覚機能検査研修協議会と連携して、研修活動を行った。

2023 年度の活動実績は下記の通り。

- ①2023 年度第 1 回精密触覚機能検査研修会

【会期】2023年9月24日（日）13：00-15：30

【会場】栃木県総合文化センター

【参加者】34名

②2023年度第2回精密触覚機能検査研修会

【会期】2023年10月6日（金）15:00～17:00

【会場】出島メッセ

【参加者】9名

③2023年度第3回精密触覚機能検査研修会

【会期】2023年11月4日（土）14：00-16：30

【会場】東京歯科大学水道橋校舎新館

【参加者】30名

④2023年度第4回精密触覚機能検査研修会

【会期】2023年11月11日（土）17：00-19：00

【会場】大阪歯科大学附属病院

【参加者】54名

⑤2023年度第5回精密触覚機能検査研修会

【会期】2023年11月17日（金）15:00～17:00

【会場】筑紫野市生涯学習センター

【参加者】25名

⑥2023年度第6回精密触覚機能検査研修会

【会期】2024年1月28日（日）14：00～16：00

【会場】東京歯科大学水道橋校舎新館

【参加者】14名

⑦2023年度第7回精密触覚機能検査研修会

【会期】2024年2月4日（日）13：00～15：00

【会場】広島大学歯学部大講義室

【参加者】16名

⑧2023年度第8回精密触覚機能検査研修会

【会期】2024年2月18日（日）11：00～13：00

【会場】福岡県歯科医師会館

【参加者】19名

⑨2023年度第9回精密触覚機能検査研修会

【会期】2024年3月3日（日）10：00～12：00

【会場】大阪大学大学院歯学研究科弓倉記念ホール

【参加者】25名

⑩2023年度第10回精密触覚機能検査研修会

【会期】2024年3月16日（土）15：00～17：00

【会場】東北大学歯学研究科臨床研究棟大会議室

【参加者】28名

⑪2023年度第11回精密触覚機能検査研修会

【会期】2024年3月24日（日）14：00～16：00

【会場】愛知医科大学

【参加者】30名

## 9. 広報事業（広報委員会）

- 1) ホームページの管理業務における運営体制の検討
  - 2) ホームページ全面改訂に向けての検討（アプリとの連携を含む）
  - 3) ホームページおよびメーリングリスト、ニュースレターでの情報開示
  - 4) 医療関係者および国民に対して、当学会とその医療内容に関する情報を広く周知させるための広報
  - 5) 非歯原性歯痛と特発性口腔顔面痛の医師・歯科医師および国民への積極的な広報
  - 6) IASP教育プロジェクトの広報
  - 7) その他
- 上記活動を行った。

## 10. コンプライアンス・ガバナンス

- 1) コンプライアンス順守（倫理・利益相反委員会）  
本学会が広くステークホルダー（患者、医療従事者、研究者、会員および社会）に貢献すべき重大な責務を負っていることを認識し、コンプライアンス順守活動を積極的に行った。
- 2) 会員の倫理向上（倫理・利益相反委員会）  
倫理委員会が所管する審議事項は生じなかった。
- 3) 会員の利益相反（倫理・利益相反委員会）  
会員の利益相反開示が適切に行われる活動を行った。
- 4) 個人情報の管理（理事長）  
学会の収集した個人情報を適切に取り扱う活動を行った。
- 5) 規定の整備・新規作成（規程検討委員会）  
必要に応じて、各委員会から提案された各種規程の整備、および新規作成を行った。
- 6) その他

## 11. 会議の開催（総務担当理事）

2023年度は以下の会議を実施した。

### 1) 理事会・評議員会

**2023年度 理事当選者会議 2023年10月9日(月)**

主な議案 役員人事等について

**2022年度 第3回 臨時評議員会 2023年10月15日(日)**

第1号議案 定款改正について

第2号議案 現行法人における理事・監事の就任始期について

第3号議案 「研修機関」を「研修施設」に変更する

上記が承認された。

#### 2023年度 第1回 定時理事会 2023年10月23日（月）

第1号議案 2022年度事業報告の承認（村岡総務担当理事）

第2号議案 2022年度決算・監査報告の承認（小見山財務担当理事、今村・牛田・佐々木監事）

第3号議案 2023年度予算の修正案について（小見山財務担当理事）

上記が承認された。

#### 2023年度 第1回 定時評議員会 2023年11月17日（金）

第1号議案 2022年度事業報告および承認の件（村岡総務担当理事）

第2号議案 2022年度決算報告、監査報告および承認の件（小見山財務担当理事、今村監事）

第3号議案 2023・24年度評議員・理事・監事・顧問各候補者選任の件（村岡総務担当理事）

第4号議案 和気裕之先生名誉会員推挙の件（松香理事長）

上記が承認された。

#### 2023年度 第1回 臨時理事会 2023年11月17日（金）

第1号議案 理事長選任の件（新理事長による方針表明）

第2号議案 常務理事選任の件

第3号議案 2025年度学術大会長の推薦

第4号議案 各委員会担当理事、委員長、委員、幹事 選任の件

上記が承認された。

#### 2023年度 第1回 臨時評議員会 2023年11月19日（日）

第1号議案 理事長選任の件（新理事長による方針表明）

第2号議案 常務理事選任の件

第3号議案 2023年度事業計画の件

第4号議案 2023年度予算の件

上記が承認された。

#### 2023年度 第2回 定時理事会 2024年8月14日（水）

第1号議案 2024年度事業計画案承認の件（村岡総務担当理事）

第2号議案 2024年度予算案承認の件（大久保財務担当理事）

第3号議案 2023年度新入会員の確認の件（村岡総務担当理事）

上記が承認された。

#### 2023年度インターネット理事会開催

・第1回 2024年1月19日 8:49 発議 - 2024年1月28日 18:04 承認

第1号議案 株式会社 Oh my teeth の賛助会員に関するの問い合わせおよび入会について  
上記が承認された。

・第2回 2024年1月23日 8:45 発議 - 2024年1月31日 12:50 承認

第1号議案 東北大学病院口腔内科・リエゾンセンター 飯久保正弘先生を暫定指導医申請について

第2号議案 東北大学病院口腔内科・リエゾンセンターの研修施設の代表指導医交代願申請について

上記が承認された。

- ・第3回 2024年1月31日 21:30 発議 - 2024年2月12日 22:25 承認  
第1号議案 委員会メンバーについて  
上記が承認された。
- ・第4回 2024年4月15日 18:50 発議 - 2024年4月23日 16:15 承認  
第1号議案 研修施設辞退届 大阪歯科大学附属病院ペインクリニック科について  
上記が承認された。
- ・第5回 2024年4月18日 19:47 発議 - 2024年4月26日 7:54 承認  
第1号議案 2024年度専門医、指導医、認定医試験の書類審査について  
上記が承認された。
- ・第6回 2024年4月23日 17:15 発議 - 2024年4月30日 17:25 承認  
第1号議案 暫定指導医申請と代表指導医交代届（明海大学歯学部附属明海大学病院歯科麻酔科）  
上記が承認された。
- ・第7回 2024年5月20日 20:03 発議 - 2024年6月3日承認  
第1号議案 2024年度専門医、指導医、認定医試験の更新審査について  
上記が承認された。
- ・第8回 2024年6月6日 13:20 発議 - 2024年6月14日承認  
第1号議案 2024年度専門医、指導医、認定医試験結果について  
上記が承認された。
- ・第9回 2024年8月15日 20:51 発議 - 2024年8月23日承認  
第1号議案 認定医1名更新期間延長申請の案件について  
第2号議案 委員会メンバーの更新について（国内渉外委員会、セミナー企画運営委員会）  
上記が承認された。

## 2) 理事協議会

2023年度 第1回 理事協議会 2024年1月29日（月）

2023年度 第2回 理事協議会 2024年4月25日（木）

2023年度 第3回 理事協議会 2024年6月30日（日）

## 3) 各委員会

本学会が目的とする事業を達成するため、各委員会を開催した（インターネット開催を含む）。

## 1 2. 本学会の社会的地位向上のための活動（理事長）

### 1) 広告のできる専門医

広告のできる専門医の資格取得のため、会員の増加を図った。

### 2) 日本歯科専門医機構（歯科専門医機構関連制度検討委員会）

同機構について情報収集をした。

## 1 3. 会員の顕彰

### 1) 名誉会員の推挙（学会特別功労賞、名誉会員推薦委員会）

本学会の発展のために特に顕著な功績のあった会員の検討を行い、以下1名が推挙された。  
和気裕之（敬称略）

#### 14. 会員数

（2024年8月31日現在）

1. 正会員 830名（前年比 -6）
  2. 準会員 95名（前年比 +19）
  3. 法人会員 0社
  4. 名誉会員 11名（前年比 +1）
- 会員数合計：936名（前年比 +14）

#### 15. その他

その他、目的達成のために必要と認められる事業を行った。

以上